

# 話題

## 街にひろう

### 地元産の食材を使って

10月24日、市内の小中学校12校で、牛久産の食材を使った学校給食「牛久の日」が実施されました。この「牛久の日」は今回で8回目。地産地消・食育の一環として実施しています。



おいしい給食に生徒たちは舌鼓

梅ジャムにはアーモンド粉で作ったクレープが相性抜群



この日のメニューは、牛久産コシヒカリのご飯をはじめ、牛久スタミナのため、下根町で採れたサツマイモを使った「いもまん!」、島田町りんご園で採れたりんごなどで、牛乳以外はすべて牛久産の食材を使用。

また、茨城県学校給食研究推進校に指定されている牛久南中学校では、研究発表会が行われ、県内から約150人の教職員が集まりました。授業公開では、1・2年生が給食や食糧問題などについて討論。3年生は、校内で採れた梅を使って作ったジャムを、米粉やそば粉、アーモンド粉などの4種類のクレープに付けて、味を食べ比べました。訪れた教職員たちは熱心に生徒たちの取り組みを参観していました。

### 地元の味河童大根



寄贈された河童大根

11月13日、JA竜ヶ崎市の宇田勝利組合長と同組合大根生産部会の山岡正男部長らが、市役所を訪れ、齋藤副市長に河童大根を寄贈しました。この大根は、地元で採れた新鮮な野菜の地産地消を促進しようと、11月18日・19日と12月3日に市内小中学校の給食に出すために贈られたものです。

秋冬の河童大根は「福天下」と呼ばれる品種で、きめが細かく白いのが特長。みずみずしくサラダによく合う大根です。給食では大根サラダやけんちん汁にして食べられるそうです。

### 地域の皆さんのお役に立ちたい

「福祉ヤクルト活動」で福祉車両寄贈  
11月10日、古河ヤクルト販売(株)から、牛久市社会福祉協議会に福祉車両が贈られました。

ヤクルトでは、27年前から愛の定期便(独居老人訪問活動)、各種福祉事業への協賛など地域福祉への貢献活動を行っています。中でも「福祉ヤクルト活動」では、平成19年度までに24台の福祉車両を県内各市町村の社会福祉協議会へ寄贈してきました。



寄贈された福祉車両

## ふれあいまちづくり みどり野行政区文化祭

10月26日、恒例となったみどり野行政区(小野寺治子区長)の文化祭が、区民会館を会場に開催されました。この文化祭は、「思いやりのある明るく住みよい地域づくり」を目指して今年で18回目となり、近年は朝丘雪路さんや財津一郎さんなどのゲストを迎えて、開催されています。

今年のゲストは、「ザ・ドリフターズ」の仲本工事さん。仲本さんは「上を向いて歩こう」「いい湯だな」など、誰もが口ずさめる曲を自ら

## これからも二人で力を合わせて 牛久市合同金婚式



謝辞を述べる則武さん夫妻

ギターを抱えて歌ってくれました。ほかにも会館には、絵画や生け花、手芸など、日ごろの活動の成果の作品も数多く展示されていました。アトラクション終了後は、公園で緑寿会や子ども会の方々が、輪投げなどのコーナーを設けて、子どもたちも楽しみました。そのほかにも、もちつきやバザーなどのコーナーもあり、つきたてもちをおいしそうに食べる親子連れや両手にいっぱい買い物品を抱えた女性などでにぎわいました。

10月25日、市総合福祉センターで牛久市社会福祉協議会主催の「牛久市合同金婚式」が開催されました。

今年、市内で158組の夫婦が結婚50年を迎えました。池辺勝幸市長から唯根博司さん・ふみ子さんご夫妻(正直町)が出席者を代表して、褒状と記念品を受け取りました。

また、則武健司さん・トヨ子さんご夫妻(田宮町)が「結婚した昭

なお、みどり野行政区では文化祭のときに行っているバザーなどの収益金を牛久市社会福祉協議会へ毎年寄付しています。



仲本工事さんと三代純歌さんのデュエット

和33年には、経済事情も少しは明るさが出てきたと思われる時代でありましたが、まだまだ混乱した時期であり、貧しいながら二人で力を合わせて乗り切り50年の歳月を経てここに合同金婚式に参加でき無量です。共に支え合い、助け合いながら、これからもわたしたちは健康に留意し、社会に迷惑が掛からないよう自立し、少しでも社会に貢献できれば幸福だと感じています」と謝辞を述べました。皆さんおめでとございます。

## 30周年の大きな節目

11月16日にシャトーカミヤで、「東みどり野区創立30周年記念式典」が開催されました。

式典の中で高橋阿佐子区長は、「東みどり野区では、夜回りや三世代の集う盆踊りなど、温かい心、助け合うまちづくりをモットーに地域づくりを行っています。日ごろから自治会活動にご協力いただきどうもありがとうございます」とあいさつし、これからのより一層の地域貢献をみんなで誓い合いました。そして、日ごろ自治会活動に貢献していただいている方に感謝の気持ちを込めて表彰状の贈呈を行いました。



東みどり野区創立30周年記念式典の様子



# 牛久市民秋まつり(としよかんまつり・うしくWaiワイまつり同時開催)

11月3日、恒例の「牛久市民秋まつり」が開催されました。

市中央生涯学習センターロータリーや駐車場では、うしくWaiワイまつり(「大抽選会」や「いい友市」、空き缶と牛乳パックでご飯を炊く「サバメシ」など)、市中央図書館では、としよかんまつり(雑誌のリサイクル市など)が同時に開催され、友達同士や家族連れなど大勢の人でにぎわいました。



→3回行われた「ミニ上棟式」には、たくさんの方が参加



→大盛況の「雑誌のリサイクル市」は朝早くから長蛇の列(市中央図書館)



→牛久消防署による「はしご車搭乗体験」は子どもたちに大人気



→Waiワイまつりのメインイベント「大抽選会」、当たりますように!



→姉妹都市の常陸太田市による地場産品展示販売



真剣な表情の将棋参加者

## 第32回牛久市民文化祭

将棋大会(10月19日開催)

(敬称略)

	優勝	準優勝	第3位
Aクラス	松本博文	岡谷恒男	中畝安則
Bクラス	堀元千江	中村卓男	松島毅
小中学生	四垂将志	寺田浩昭	宮内悠斗

囲碁大会(10月26日開催)

	優勝	準優勝	第3位
Aクラス	志村讓二	三宅一俊	加藤鉄二
Bクラス	大山正夫	松戸英次	村上城守
Cクラス	山村邦利	枝讓	斉藤輝男



## 第23回国民文化祭いばらき2008閉幕

11月に茨城県内では「第23回国民文化祭いばらき2008」が開催され、市内でもさまざまなイベントが行われました。



女化青年研修所でのアートミーティング

女化青年研修所では1日、「アートライアングル★取手・牛久・守谷」の県南3市が「集積」と「痕跡」をテーマにアートイベントを実施。近隣からの間伐材をまきにして、それらを有効活用した壮大なオブジェが制作展示され、会場では「美的交流」国文祭の向こうに「を」テーマに座談会も実施され、来場者には女化産のサツマイモを使った焼きいもやとん汁、新そばの無



音楽とアートによる多次元コンサート

料サービスなどもあり、久々に女化青年研修所は大にぎわいでした。2日には、市中央生涯学習センター文化ホールやシャトーカミヤ特設会場・JR牛久駅会場で、「音楽とアートによる多次元コンサート」が開催され、うしく現代美術展実行委員会の協力を得て、音楽と造形作品のコラボレーションという新しい形で演出されました。そして、9日には牛久運動公園体育館メインアリーナで、「ダンススポーツフェスティバル」が開催されました。このフェスティバルには約1000人を超えるダンス



ダンススポーツフェスティバル

スポーツ愛好家が集まり、競技会形式で日ごろの練習成果を競い合いました。目の前で練り上げられる華麗なダンスや色鮮やかな衣装に、観客からは大きな歓声が上がりました。午後に行われた特別ゲストによるデモンストラレーションでは、全国トップクラスのペアによる華麗なダンスに観客はうっとり。会場からはアンコールの声があわさりました。多くのボランティアの方の協力を得て、世代や地域を越えた文化の祭典「第23回国民文化祭いばらき2008」は成功裏に幕を閉じました。

## 紅葉を見ながらハイキング



大久保常陸太田市市長(右)の歓迎を受ける参加者

11月15日、牛久市国際交流協会主催の「竜神峡ハイキング」が行われました。

このハイキングは、牛久市と姉妹都市提携をしている常陸太田市との交流を深めるために行っているものです。バス3台約90人の市民が参加し、竜神峡へ到着。大久保太一常陸太田市市長の歓迎を受け、いざ散策へスタート。午前午後合わせて約9kmのハイキングを楽しみました。

参加者は素晴らしい自然と森林浴を楽しみ、山々を彩る紅葉を眺めながら汗を流しました。



## 広がれ孫力フォーラム

10月31日、市保健センター研修室で「広がれ孫力フォーラム」が開催されました。このフォーラムは牛久市地域福祉活動応援委員会の主催で開催され、会場には約1000人の参加者が集まりました。

地域の宝である子どもたちに対して、おじいちゃんやおばあちゃん世代の知識や経験を地域資源として還元し、子どもたちが持つていく限らない力「孫力」をはぐくんでいく必要性が分かりやすく説明



参加者と一緒に体操する橋本県知事

されました。

子どもたちへの思いをつづるコーナーやパネルディスカッションがあり、牛久市長をはじめ大津学講師らがパネリストとして参加し、牛久らしい子育て「牛久スタイル」などについて語り合いました。

また、牛久第三中学校3年生選抜隊12人による「中学生が考える家族のつながり」と題した寸劇も行われ、会場からは大きな笑いが起こりました。最後に「ふるさとにこたまする 未来の力く孫力宣言」が読み上げられ、「子育て日

## 県知事と一緒にうしくかつぱつ体操!

10月23日に、一厚活き活きサロンでは視察研修で茨城県庁を訪問しました。橋本県知事と記念撮影後、2階県民ホールで知事や山岡恒夫議員を交え、サークル状に広がり、参加者の皆さんと県職員の約50人で盛大に「うしくかつぱつ体操」を行いました。

知事も背広を脱ぎ、汗だくなりながら、終始笑顔で最後まで参加しました。ご存じの方も多いと思いますが、この「うしくかつぱつ体操」は、牛久のご当地体操で

本一」を目指す決意が述べられると、参加者からは大きな拍手が起こりました。



「孫力」について熱心に聞く参加者

約15分間、ピアノ演奏による軽やかなリズムで展開される体操で、体操の内容は筋力アップ、バランス力を強化できる要素が多く含まれ、転倒予防を目的とした体操です。また、体操の合間に適宜、深呼吸が組み込まれており、比較的無理なく実施できる内容です。

現在、市内60行政区中、36行政区で定期的の実施され、月延べ約1400人が元気にこの体操を実施しています。今回の視察研修で、知事自ら、かつぱつ体操を経験していただいたことで、絶好のPRとなりました。皆さんも参加してみませんか?

## 消防ポンプ操法競技大会

10月26日、稲敷郡美浦村を会場に「第59回茨城県消防ポンプ操法競技大会県南南部地区大会」が開催されました。

前半はポンプ車操法に5チーム、後半は小型ポンプ操法に8チームが参加。牛久市からは、後半の小型ポンプ操法の部に牛久市消防団第26分団（小坂分団・左写真）が出場し、競技に臨みました。出場した4人の団員は、日ごろの訓練の成果を生かし、的を目標けてホースから水を放水し、ときばきとした動作により敢闘賞を受賞しました。



敢闘賞を受賞した小坂分団

## 今日からお友だち

10月29日、(社福)新世会「みのるの郷」に東京デイズニーリゾートからアンバサダー(※)とミッキーマウスとミニーマウスが福祉活動の一環として訪れました。

ミッキーマウスたちが会場の一人ひとりの所を回ると、通所者は握手をしたり、鼻と鼻とをくっつけてキスをしたり、小さな塗り絵のプレゼントをもらったりして、仲良く触れ合いの時間を楽しみました(左写真)。通所者の松原幸子さんは「会えてとてもうれしかったです」と話してくれました。



大喜びの通所者の皆さん

※東京デイズニーリゾートを代表する親善大使のこと。広報活動や福祉活動、親善活動を行っています。

## 牛久沼などの清掃活動



子どもたちもクリーン作戦に参加

10月19日、さわやかな秋空の下、世界ライオンズ奉仕デーの一環として牛久茎崎ライオンズクラブ、ライオネスクラブによるクリーン作戦が行われました。今年は牛久市の観光名所である牛久沼やヤマメ園、河童の碑などの周辺を、ボーイスカウト、ガールスカウト、牛久市剣道スポーツ少年団の子どもたちや保護者、約230人がごみ拾いに参加し汗を流しました。

参加した子どもたちからは「思ったよりごみがあつてびっくりした。きれいにするためのごみ拾いに参加できてよかった」との声が上がりました。終了後、みんなで手作りのカレーライスを食べました。

## ちょっと休憩 ぶれいく

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール [shimin@city.ushiku.ibaraki.jp](mailto:shimin@city.ushiku.ibaraki.jp)



## 皆さんのお便りから



南・犬塚さん

### 短歌・俳句・山柳コーナー

晩秋のどこか寂しい山茶花よ

小坂町 石島さん

菊人形ほのかに香るたゞずまい

女化町 清水さん

女化に芸術の秋薪アート

さくら台 二国さん

不幸は幸福への味の素

神谷 石井さん

遠来の客をもてなす柚子湯かな

栄町 増田さん

金木犀花こぼれ落つ金の道

田宮 岡村さん

屋形船中から見える花火かな

神谷 石井さん

癌と知り通いし妻のうたたねに

生きると誓う秋の夕暮

秋住団地 仙波さん



## 東洋大牛久高校軟式野 球部関東大会準優勝

11月7日から10日まで群馬県の桐生市民球場で開催された「第49回秋季関東高等学校軟式野球大会」で、東洋大学附属牛久高校の軟式野球部が準優勝しました。

県大会で4年ぶり3回目の優勝をした勢いそのままの快進撃を見せ、2回戦の太田高校(群馬県)を8対1、準決勝の前橋高校(群馬県)



快進撃を続けた軟式野球部の皆さん

を2対1で破ると決勝に進出。栄光学園(神奈川県)には3対5で惜敗したものの、一時は同点に迫りつくなど粘りを見せました。

## 中根フットボールクラ ブ県大会で準優勝！

10月18日に笠松運動公園で開催された、バーモントカップ第18回全日本少年フットサル大会茨城県大会で、中根フットボールクラブが見事準優勝を果たしました。

県内の地区予選を勝ち抜いた強豪36チームの中で決勝リーグへ進み、準優勝という素晴らしい結果になりました。



準優勝したメンバーの皆さん

## 岡田地区スポーツ交流 会ゴルフ大会

チャリティー募金を寄付

9月に行われた岡田地区スポーツ交流会(井原資和会長)主催のゴルフ大会は、180人の参加で盛大に開催されました。日ごろの練習成果を発揮しあい、参加者の健康づくりと交流を深めました。終了後に開かれた表彰式では、チャリティー募金を行い、皆さんからのご協力を得た結果、3万7583円が集まり、牛久市社会福祉協議会を通じて寄付をしました。



池辺市長に寄付を渡す井原会長(写真右)

ど、地域住民の生涯健康と親ほくを目指し各種の年間行事を計画していますので、地域の皆さんのご参加をお待ちしています。

## 県大会準優勝おめでと うございます



準優勝し表彰される吉川さん(写真左)

10月17日、水戸市総合運動公園軟式野球場で開催された「第26回茨城県グラウンドゴルフ交流大会」において、約600人の出場者の中で、牛久市グラウンドゴルフ協会が、82歳にして男子の部で準優勝しました。